取説 No.RC0001-02

鉄筋カッタ取扱説明書

■はじめに

(1) この取扱説明書はMCCの鉄筋カッタをご使用いただくための取扱い方法について記載してあります。

品　名　呼　び	品　　番
鉄筋カッタ　RC No.0	RC－0000
鉄筋カッタ　RC-13	RC－0113
鉄筋カッタ　RC-16	RC－0116

(2) この取扱説明書では、もしお守りいただかないと人身事故につながる恐れのある注意事項は『警告』という見出しの下に記載されています。また、もしお守りいただかないと工具の破損につながる恐れのある注意事項は『注意』という見出しの下に記載されています。

(3) ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行なってください。
　この取扱説明書に示されている操作方法および安全に関する注意事項は、鉄筋カッタを指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。
　この取扱説明書に書かれていない使用方法を行なう場合に必要な安全に対する配慮はすべてご自分の責任とお考えください。
　この取扱説明書は、実際の作業をされる方がいつも手元に置いてご使用ください。

■使用目的

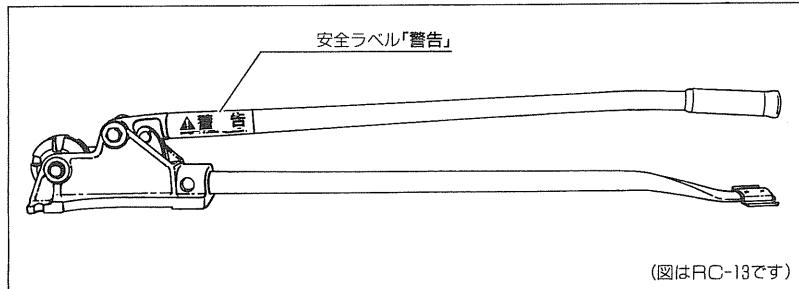
(1) 鉄筋コンクリート用棒鋼を手動で切断するための作業工具であり、床面に置いて使用します。

■仕　様

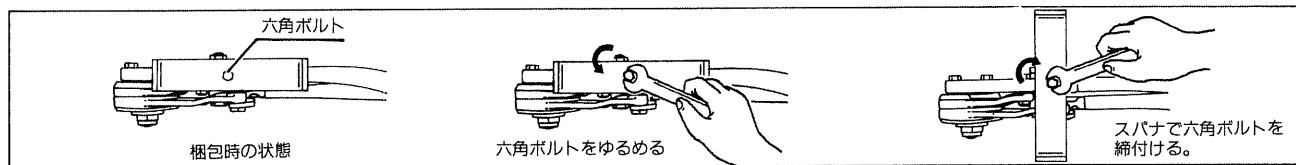
(1) 切断対象材
　鉄筋コンクリート用棒鋼（JIS G 3112)、SR295 または SD295
　(引張強さ590N／㎟以下（約 60kgｆ／㎟以下))

品　名　呼　び	品　番	切断可能材料の呼び（SR295、SD295)			
鉄筋カッタ　RC No.0	RC-0000	D6	D10	－	－
鉄筋カッタ　RC-13	RC-0113	D6	D10	D13	－
鉄筋カッタ　RC-16	RC-0116	－	－	D13	D16

■安全に対する注意事項

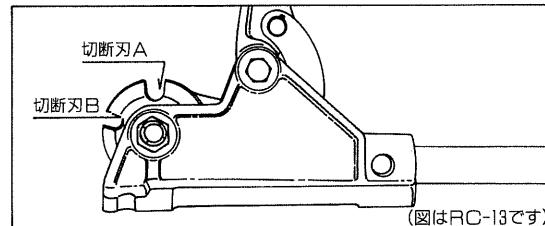
⚠警　告

(1) 切断作業時は、被切断材が飛散しますので、保護メガネを必ず使用してください。
(2) 作業時には、飛散した被切断材が他の人に当らないよう十分注意を払ってください。
(3) 電流が流れているものには使用しないで下さい。

⚠注　意

(1) この取扱説明書に表示された商品ごとの切断能力の範囲で使用してください。
(2) 刃は、軟質の棒鋼を切断するために製作されたものです。したがって硬鋼、ステンレス鋼および熱処理した線材などを切断すると工具が破損する恐れがありますのでこれらの物を切断しないでください。
(3) 鉄筋材料でＪＩＳ規格品以外の物や再生材は、部分的に硬い物があり、切断すると工具が破損する恐れがありますので、これらの物を切断しないでください。
(4) 被切断材は切断刃溝の奥まで挿入して切断してください。刃溝部の先端部で切断すると、刃が損傷する恐れがあります。
(5) ボルトおよびナットは、十分に締まった状態でご使用ください。
(6) 工具に損傷のある状態では、使用しないでください。
(7) 摺動部への注油は、常に行なってください。

『⚠**警告**』に関する安全ラベルはハンドル部(右図)に貼ってあります。安全ラベルを破ったり、ラベルの文字を消さないでください。
　もし安全ラベルがはずれたり、汚損した場合は、お買い求めになった販売店などに注文して所定の場所に貼ってください。

(図はRC-13です)

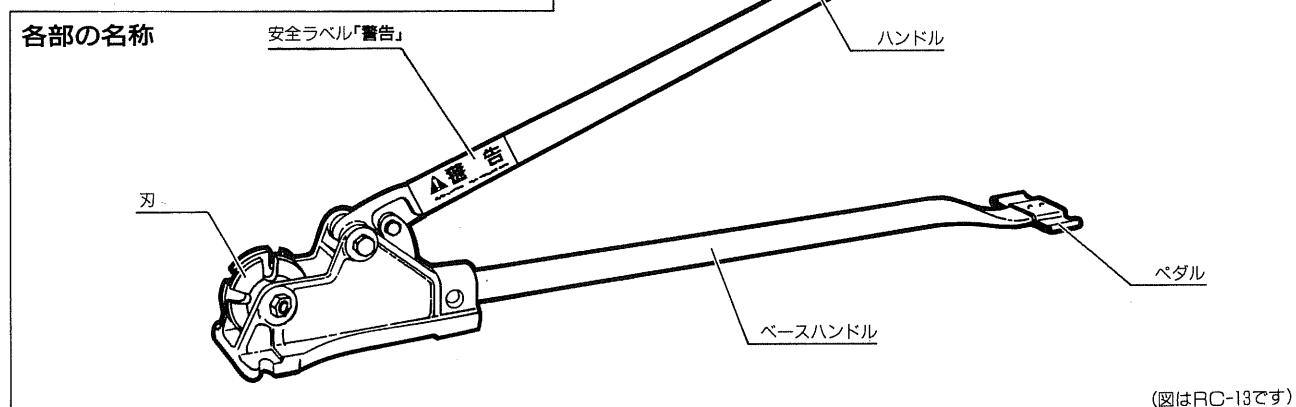
■切断作業のまえに（鉄筋カッタ RC №0　品番：RC-0000 のみ）

鉄筋カッタ RC №0 は、本体用ベースを仮どめ状態で梱包してあります。最初にお使いになる前に本体と本体用ベースを組立ててください。六角ボルトを少しゆるめ、本体用ベースを90度ほど回転させ本体の溝に入れ、六角ボルトで締め付ける。（対辺寸法10㎜のお手持ちのスパナをお使いください。）

■操作方法

(1) 切断操作手順

1. 保護メガネ・安全靴・手袋を着用する。
2. 作業場所を整頓し、床面の油や障害物ですべったり、つまづいたりしないように足場を確保し、鉄筋カッタが安定する場所に置いてください。
3. 工具に損傷（刃欠け、ハンドルの曲り、グリップのゆるみ、ボルト類のゆるみなど）が無いか点検を行ない、不具合部分があれば修理する。
4. 切断時に被切断材が飛散するので飛んだ材料で事故のないように周囲の人々に注意をする。（この時、切断刃および被切断材をウエスなどで包むようにすると飛散しにくくなります。）
5. ハンドルを開き、切断刃を開放させる。
6. 被切断材を切断刃の奥まで入れる。
RC №0 および RC−13 の場合は切断材料の太さに合わせて切断刃を使い分けます。

品　名　呼　び	切断刃A	切断刃B
鉄筋カッタ　RC №0	D10	D6
鉄筋カッタ　RC-13	D13	D6　D10

(図はRC-13です)

7. 切断は、ハンドルを両手で握り、少し足を開いた安定した姿勢でハンドルを閉じます。

※鉄筋カッタを作業台の上、木材ベースなどに取り付ける場合は、市販品のコーチねじ（φ 9×50長さ）を使用して取り付けてください。ただし鉄筋カッタ RC №0 は取り付け出来ません。

■交換用替刃

(1) 刃は消耗品です。摩耗、欠けなど刃が損傷した場合は、替刃をお買い求めいただき交換してください。

品　名　呼　び	適合する替刃の品番
鉄筋カッタ　RC №0	RCE0000
鉄筋カッタ　RC-13	CBE0213
鉄筋カッタ　RC-16	CBE0216

各部の名称

(図はRC-13です)

株式会社 MCCコーポレーション

株式会社 松阪鉄工所

☎ (059) 234－2454

http://www.mcccorp.co.jp